

## 豊かな実を結ぶ人生③ 的を射た人生とは？

こんにちは、フリップジャパンの藤井恵嗣です。  
今月は、シリーズ「豊かな実を結ぶ人生」の3回目です。

テーマは「的を射た人生とは？」

～あなたの人生の歩みは的外れになっていませんか？～を一緒に考えたいと思っています。

まずは、いつものように一つの質問をさせてください。

Q.あなたが描く「的を射た人生」とは、どのようなイメージですか？  
どんな状態になっている人生ですか？ どんな人を「的を射た人生」を歩んでいるなと思いますか？ちょっと考えてみてください。

色々な考え方があって良いと思いますが、私が尊敬するハワイに住むリーダーシップの指導者は、「自分のスタイル(やり方、手段)とカリスマ(強み、能力)と情熱(渴望、ゆずらない目的)に従って歩んでいるなら、最大限の効果を発揮するが、最小限の疲れしか感じない状態になる！この状態こそが『的を射た人生』である。」と教えてくれました。そして彼はさらに「自分のスタイルとカリスマと情熱に従って歩んでいないとき、あなたは最大限に疲れを感じ、最小限の効果しか上げられないのです。」とも教えてくれました。

このアドバイスによって、当時、私が疲れ果てていた原因が明確になりとても助けになりました。特に、自分の情熱が「明確」になることによって「実行する力、モチベーション」が湧き上がり、そこに力(労力)を注ぐ時に「結果」と「充足感」を得ることができることを実感しました。

そこで今回は、お互いの人生が的を射たものとなるために、最も大切な「あなたの情熱」を見出す助けになる7つの質問を紹介させていただきます。

是非、紙とペンを用意して、静かになれる場所を確保し、少し時間を取って、質問に答える形で自分の「情熱」がどこになるのかを探し出してみてください。

1. 神が保証し、どんなことでも失敗せずに実現できるとしたら、あなたは何をしたいですか？
2. 人生の終わりが来て、過去を振り返ったとき、「この事に関しては、少しは意味のあることができたな」と思いたいことは何ですか？
3. もし、私が、あなたの友人にあなたのことを尋ねたとしたら、彼は、あなたが何に興味を持っている(情熱を傾けている)と答えるでしょうか？
4. どんな会話なら、あなたは何時間でも話し続けることができますか？
5. 他の人のために、あなたはどんなことを一番してあげたいですか？
6. あなたが一番助けたいと思うのは、どんな人たちですか？
7. あなたが一番感心のある社会問題は何ですか？

上記のあなたの答えの中にパターンを探してください。

1. 何か共通項は含まれていませんか？
2. 答えの中に、繰り返し登場するような言葉やキーワードはありますか？
3. 特定の人たちや同じ種類の問題や必要が出て来ませんか？

さあ、上記の質問の答えから、あなたが最も「情熱」を持って、有意義に働ける分野やあり方(価値観、キーワード)は何でしょうか？

フリップジャパンでは、お互いの人生がより豊かに実を結ぶものとなることを願って、様々な活動に取り組んでいきたいと思っています。何かお手伝い出来ることがあれば気軽にお声を掛けてください。またお会いしましょう！



Keishi Fujii  
Grow Life

チャリティー イベント

*'Twas the Night Before Christmas*

2018/12/15 (日)  
17:00-18:30

ウッティタウン市民センター 2F大集会室  
¥500/1人 (未就園児は無料)

ゲーム・歌・クラフト  
クリスマスの物語・楽しもう

Buy tickets at Flip!

## Christmas Party!

We are excited for this year's Christmas party! It will be a fun time of celebrating Christmas! Buy your tickets soon! Bring your whole family! Inviting friends is okay, too.

## Winter Vacation

There will no English classes 12/24-1/2. We hope everyone has a wonderful winter vacation. English classes will start again on 1/7-9.

## Reading Library

We have many great books in our library. Books are free to check out! Sign-up for your member number with Peter.

